

2017年 年頭所感 アキュラホーム社長宮沢俊哉

株式会社アキュラホーム（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：宮沢俊哉）では、2017年1月5日（木）に年頭式を行いました。ここに、当社代表取締役社長宮沢俊哉の年頭所感を紹介いたします。

新年あけましておめでとうございます。2017年の年頭にあたりご挨拶を申し上げます。今年は酉年です。酉の字は酒を醸す器の象形文字で、収穫した作物から酒を抽出することから「成る」「実る」「成熟」の意味を持つそうです。いわば、「結果につながる年」になるのではないかと考えています。

アキュラグループでは一昨年に策定した「10年ビジョン・3ヵ年計画」に基づき、環境変化に対応できる経営基盤の強化を着々と積み重ねてまいりました。昨年3月の住宅請負事業および付加価値物流事業の分社化や、6月には中大規模木造建築の埼玉北支店「住まいと暮らしサロン」をオープンさせるなど、新たなチャレンジを次々に行ってまいりました。これら常に前進し続ける力強さがアキュラグループの強みであると実感した年でもありました。

そこで、今後のアキュラグループの方向性を4つお話ししたいと思います。

一つ目は、豊かな暮らし提案企業として理想の住まいづくりを追究することです。高性能、高品質だけでなく、住みごちの良さも取り入れています。さらに、「永代家守り」や、リフォーム強化、まちづくりの推進も行っていきます。昨年6月に竣工した中大規模木造建築の埼玉北支店「住まいと暮らしサロン」のように、各拠点でも地域守りの礎ができてきており、お客様に感動いただけるサービスをご提供してまいります。

二つ目は、次世代建築体制の構築です。近年職人不足が問題とされていますが、アキュラグループでは若い職人の育成や海外から人財を採用するなど、理想の職人・匠集団の形成ができつつあります。付加価値物流事業ハウスロジコムによる物流体制の革新なども始まっており、今年本格稼働していきます。

三つ目は、人の輪を大切にすることです。CMなどの広告宣伝費を減らし、紹介キャンペーンや感謝祭イベント、太陽光発電のキャンペーンなどを通して、コストパフォーマンスの高い豊かな暮らし提案を行い、お客様に還元したいと考えています。

四つ目は、新時代対応のワークスタイルを確立することです。女性の働きやすい職場環境づくりのほか、お客様にしあわせな住まい・豊かな暮らしをご提供するためには、私たちがしあわせでなければならないという考えから、従業員の充実した会社生活と人生を後押しするために今期から9日間連続の長期休暇取得を推進しています。また、日本らしさを残しつつグローバルな見方も取り入れ、新しい時代のワークスタイルを考え、実践し、これを発展させていきます。

この新しい年が、皆様にとって素晴らしい一年となりますことを祈念して、私の年頭のご挨拶とさせていただきます。

<本件について報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社アキュラホーム 広報課 堀越・西口 Email : aqura_pr@aqura.co.jp

住所：東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F

TEL：03-6302-5010（直通） FAX：03-5909-5570

●弊社社長宮沢の写真データは下記 URL よりダウンロードすることができます。

URL : <http://www.aqura.co.jp/news.html>